令和元年度行政評価 事務事業評価シート（平成30年度実績）

事務事業コード	030201100	予算コード	01017600
事務事業名	長寿者祝賀事業		
担当課	地域共生推進課		
根拠法令等	市単独事業		

従事人員（人）	
正規職員数	0.15
嘱託職員数	0.1
臨時職員数	0
歳出（千円）	
人件費総額	1,740

投入コスト（千円）	
国庫支出金	0
府支出金	0
市債	0
その他	0
一般財源	2,405
減価償却費	0
事業費	665

評価	評価点
有効性	A
効率性	C
妥当性	A
受益者負担	該当なし
緊急性	D
公的関与	A
実施主体・委託化	A
他の事務事業との関連	A
透明性	該当なし
財政健全化計画	該当なし
財政健全化の取組	該当なし
改革改善プラン達成度	該当なし

一次評価	B

９０歳祝賀については、平成２０年度で参加者が低迷していた祝賀式を取り止め、平成２１年度から祝賀状と記念品を贈呈する形に変更し、経費節減に努めた。高齢化が進む中、９０歳祝賀については、一段と対象者が増える状況にあるが、100歳未満に対する祝賀は、９０歳のみとなっており、現状維持すべきと考える。

事務事業類型	運営事業
実施手法	市直営

フルコスト（千円）	2,405
市民1人当りコスト（円）	24

対象

特定の市民　対象数　市内最高齢者、100歳、90歳

市内最高齢者、当該年度100歳、前年の１０月２日から今年の１０月１日で90歳に達した方

事業の内容

祝品支給事業として以下の事業を行っている。
①「長寿者市長訪問」・・・敬老と長寿を祝福するため、祝品を持って最高齢者・100歳者宅を市長が訪問
②「90歳祝賀」・・・祝賀状・記念品の贈呈

事業の目的

敬老と長寿を祝福するため祝品を給付し、その福祉を増進し、併せて市民の敬老思想の高揚に資する。

活動指標	H30実績
長寿者市長訪問対象者数	18.0
９０歳祝賀　記念品贈呈対象者数	286.0

成果指標	H30実績
長寿者市長訪問件数	18.0
９０歳祝賀　記念品贈呈者数	286.0

コスト指標	H30実績
（市長訪問）　対象者１人当たりの経費	13,069.0
９０歳祝賀　記念品贈呈者１人当たりの経費	7,538.0

事務事業実施内容

９０歳、百歳、市内最高齢の方に対し、祝賀状と記念品の贈呈ができた。